

お施主様用

この説明書には使用上のご注意等が記載されていますので、よくお読みになり正しくお使いください。
また取扱説明書は必要に応じてご覧になれるように、大切に保管してください。

ハンディウッド

日本製

デッキ材

ハンディウッドの特性

色について

- ハンディウッドはリサイクル材を使用しています。そのため、材料によって色のばらつきがあったり、表面に多少の他物質の混入が見られることがあります。品質には問題ありません。
- ハンディウッドは表面を研磨処理しているため、研磨屑により色移りする場合があります。（製品成分が染み出るものではありません。）
- ハンディウッドは耐久性に優れていますが、長時間直射日光等を受ける場所に設置したものは紫外線により多少の退色が見られる場合があります。退色については初期段階に見られ、一定期間経過後は大きな退色はありません。

熱伸縮について

- ハンディウッドは木とプラスチックの特性を併せ持っています。温度や湿度などの条件により、使用に支障のない範囲の伸縮や反りが発生することがあります。あらかじめご了承ください。

水濡れ・水たまりについて

- ハンディウッドはほとんど吸水しないため、部材によって降雨時などに表面に水たまりができる場合があります。水たまりの大きさの違いにより、部材ごとの乾燥時間に差が生じる場合がありますのでご了承ください。

静電気について

- ハンディウッドは木とプラスチックの特性を併せ持っています。プラスチックの特性により、歩行などの摩擦によって静電気を帯びる場合があります。

⚠ 使用上のご注意

しみ・汚れについて

- 雨や雪、樹木等、使用環境によって製品本体又は周辺に汚れやシミが発生する場合があります。頑固な汚れになる前に清掃等を行ってください。
- 製品に灯油やガソリン等の有機溶剤が付着した場合は変色、変形の要因となりますのですぐにふき取ってください。
- 製品からカビが発生することはありませんが、埃やゴミ等の付着により、もらいカビが付着する事があります。

火気の取扱いについて

- 製品に火気を近づけると火災の恐れがあり危険ですので絶対に避けてください。また、燃焼・変形の恐れがありますので製品の周辺で火を燃やしたり加熱したりしないでください。
- 製品の上にバーベキューコンロ等、高温になるものを置かないでください。

衝撃・荷重について

- 製品に強い衝撃を与えたり、乱暴に扱ったりすると破損の恐れがあります。目的以外の用途でのご使用はおやめください。
- 製品の上に重量物を長時間載せたままにしないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 製品の上に重量物を置く場合は荷重が分散するように敷板などをご使用ください。

表面温度について

- 直射日光により、製品表面温度が上昇し、熱くなることがあります。裸足で歩く際は十分に注意してください。特に乳幼児や小さいお子様が使用されるときは十分に注意してください。

水濡れ時について

- 製品の表面が濡れているときは滑りによる転倒に十分注意してください。

お施主様用

この説明書には使用上のご注意等が記載されていますので、よくお読みになり正しくお使いください。
また取扱説明書は必要に応じてご覧になれるように、大切に保管してください。

ハンディウッド

日本製

デッキ材

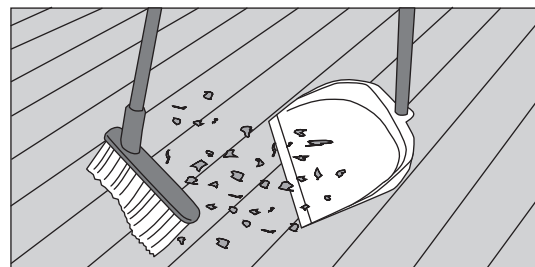
お手入れ方法

表面に付着した汚れやシミは早めに洗浄してください。長時間放置すると、汚れが残る原因になります。

お手入れ道具：ほうき（掃除機）、デッキブラシ、中性洗剤

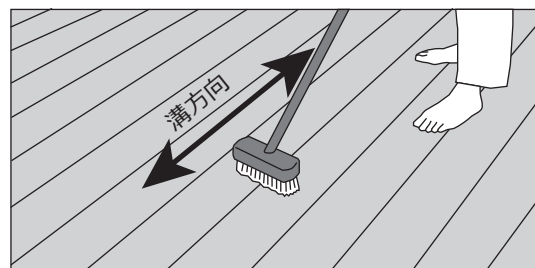
1. ゴミの除去

ほうきやブラシで表面のゴミを取り除きます。



2. シミ・汚れの除去

シミなどの汚れがある場合は中性洗剤を含ませたデッキブラシでブラシ掛けしてください。
ハンディウッド表面の溝方向に沿ってブラシ掛けすると汚れが落ちやすくなります。



3. 水洗い

最後にきれいな水で表面をブラシ掛けしてください。
中性洗剤がハンディウッド表面に残らないようにするためと、落した汚れが再度つくことのないようにするためです。

● 高圧洗浄機使用時のご注意

高圧洗浄機を使用する場合は、付属の取扱説明書に従って長手方向に噴射し、最後に水を拭き取ってください。
噴射時は高圧洗浄機のノズルを部材に近づけすぎないでください。表面が削れてしまい、ムラ等が発生する原因となりますので十分ご注意ください。

傷や焦げ目の補修

お手入れ道具：サンドペーパー（＃40程度）

傷や焦げ目、中性洗剤で落ちない汚れはサンドペーパーで汚れの部分をこすることで目立たなくなります。
デッキの溝方向に向かってサンドペーパー掛けすると、補修あとが目立ちにくくなります。

